

予防接種の大切なお知らせ

桑名市は、すべて個別接種で実施しています。下記の予防接種一覧を参考に、できるだけ早期に接種してください。

- ◎ 接種対象／桑名市に住民登録のある方
- ◎ 接種場所／桑名市指定医療機関（二次元コードよりご確認ください）
※事前に指定医療実施機関へ連絡をしてください。
- ◎ 接種費用／予防接種法で定められた定期の予防接種（下記記載）は無料（対象年齢を外れると有料）
- ◎ 県外で接種する場合は事前に申請等が必要になります。詳細は、ホームページをご覧ください。
- ◎ 持ち物／母子健康手帳、予診票、健康保険の資格情報が確認できるもの
予診票がない場合は、以下の①または②の方法で予診票を受け取ってから接種してください



- ① 母子健康手帳を持参の上、桑名市役所 2 階子ども総合センター窓口へお越しいただく
- ② ホームページ「予防接種」の再交付申請フォームから申請（申請後約 2 週間で自宅に送付）



【予防接種一覧：乳幼児期に受けるもの】

予防接種の種類	接種回数		間隔	標準的接種期間	対象者
ロタウイルス	ロタリックス	2 回	27 日以上の間隔を置いて 2 回	初回は、生後 2 か月～ 出生 14 週 6 日まで	出生 6 週 0 日 ～24 週 0 日
	ロタテック	3 回	27 日以上の間隔を置いて 3 回		出生 6 週 0 日 ～32 週 0 日
B 型肝炎	1 回目			生後 2 か月	生後 12 か月未満
	2 回目		27 日以上の間隔で 2 回目	生後 3 か月	
	3 回目		1 回目接種から 139 日以上経過した後 3 回目	生後 7～8 か月	
小児用肺炎球菌 ※接種開始時期により接種回数が異なります	生後 2～7 か月未満に開始	初回 3 回 追加 1 回	初回：27 日以上 ※2 歳を超えた場合、初回接種は行わない。 追加：初回終了後 60 日以上かつ生後 12 か月以降	初回接種開始は 生後 2～7 か月未満 追加接種は 生後 12～15 か月未満	生後 2～60 か月未満
	生後 7～12 か月未満に開始	初回 2 回 追加 1 回			
	生後 12～24 か月未満に開始	初回 1 回 追加 1 回	60 日以上		
	生後 24～60 か月未満に開始	1 回			
5 種混合 (DPT - IPV - Hib)	1 期初回	3 回	20 日以上 (20～56 日)	生後 2～7 か月未満	生後 2～90 か月未満
	1 期追加	1 回	1 期初回 (3 回目) 終了後 6 か月以上	1 期初回終了後 6～18 か月の間隔をおく	
BCG	1 回			生後 5～8 か月	生後 12 か月未満
水痘	1 回目			生後 12～15 か月未満	生後 12～36 か月未満
	2 回目		1 回目接種後 3 か月以上	1 回目接種後 6～12 か月	
麻しん、風しん混合 (MR)	1 期	1 回	【対象年齢】生後 12～24 か月未満		
	2 期	1 回	【対象年齢】小学校入学前 1 年間に相当する方 令和 8 年度対象者：令和 2 年 4 月 2 日～令和 3 年 4 月 1 日までの間生まれ 【接種期間】令和 8 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日		
	1 期・2 期 (特例措置)	1 回	【特例措置対象者】令和 6 年度第 1 期および第 2 期対象者で、ワクチン偏在等で受けられなかった方 1 期：令和 4 年 4 月 2 日～令和 5 年 4 月 1 日生 2 期：平成 30 年 4 月 2 日～平成 31 年 4 月 1 日生 【接種期間】令和 9 年 3 月 31 日まで		
日本脳炎	1 期初回	2 回	6 日以上 (6～28 日)	3 歳	生後 6～90 か月未満
	1 期追加	1 回	1 期初回 (2 回目) 終了後 6 か月以上	4 歳 (1 期初回終了後 おおむね 1 年おく)	

【予防接種一覧：小中学生で受けるもの】

予防接種	接種回数		標準的接種期間	対象者	備考
日本脳炎	2期	1回	9～10歳	9～13歳未満	※対象の方には、9歳の誕生日の翌月に個別通知しています。
日本脳炎 【※1 特例措置】	1期	初回2回 追加1回		20歳未満	【※1 特例措置の対象者】 平成7年4月2日～平成19年4月1日の間に生まれた方
	2期	1回			
ジフテリア 破傷風 混合 (DT)	2期	1回	11～12歳	11～13歳未満	※対象の方には、11歳の誕生日の翌月に個別通知しています。
子宮頸がん	女子 (定期) シルガード9 (9価) 男子 (任意) ガーダシル (4価) または シルガード9 (9価)	3回 ※ただし、 9価は、 初回接種が 15歳未満の 場合、2回の 接種で完了	中学1年生 (標準的な接種間隔) 2回目：1回目接種の2か月後 3回目：1回目接種の6か月後	小学6年生～ 高校1年生相当 の女子(定期) 小学6年生～ 高校1年生相当 の男子(任意) 令和8年度対象： 平成22年4月2日～平成27年4月1日の間に生まれた方	※標準的接種期間で受けることができない場合 1回目と2回目は1か月以上、2回目と3回目は 3か月以上あける。 ※初回接種が15歳未満の場合、1回目と2回目 の間隔は5か月以上あける。5か月未満の場 合、3回目の接種が必要。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">子宮頸がんワクチン 予防接種ホームページ</div>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">男子 HPV ワクチン 予防接種ホームページ</div> ※男子は、接種を希望される場合、事前の申請 が必要です。 (窓口またはホームページ申請フォームより)

予防接種の種類	助成対象者	備考
おたふくかぜ	1～3歳未満	1人1回のみ(2,000円)費用助成

接種前に気をつけること

- ◆予防接種一覧を参考にして、必要な予防接種、接種回数、対象年齢を確認しましょう。
- ◆当日は、朝からお子さんの状態をよく観察し、普段とかわったところのないことを確認するようにしましょう。
予防接種を受ける予定であっても、体調が悪いと思ったら、かかりつけ医に相談の上、接種をするかどうか判断するようにしましょう。明らかな発熱や、急性疾患で治療を受けている場合は、予防接種を受けることはできません。
- ◆受ける予定の予防接種について、必要性や副反応についてよく理解しましょう。わからないことは、接種を受ける前に接種医に質問しましょう。
- ◆母子健康手帳は、必ず持っていきましょう。
- ◆予診票は、接種する医師への大切な情報です。責任を持って記入するようにしましょう。
- ◆予防接種を受けるお子さんの日頃の健康状態をよく知っている保護者の方が連れて行きましょう。
なお、予防接種の効果や副反応などについて理解した上で、接種に同意したときに限り、接種が行われます。
- ◆接種後には必ず母子健康手帳で記載の確認をしましょう。

接種後に気を付けること

- ◆母子健康手帳に接種記録が記載されているか確認してください。
- ◆接種後30分間程度は、医療機関でお子さんの様子を観察するか、医師とすぐに連絡をとれるようにしておきましょう。
急な副反応が、この間に起こることがまれにあります。
- ◆接種部位は清潔に保ちましょう。入浴は差し支えありませんが、接種部位をこすることはやめましょう。
- ◆当日は、いつも通りの生活で構いませんが、激しい運動は避けましょう。
- ◆接種後、接種部位の異常な反応や体調の変化があった場合は、速やかに医師の診察を受けましょう。